

サイエンスカフェ2026

合格完熟祈願イチゴ

R7年度4月
販売会
R6年度活動成果
23回/年

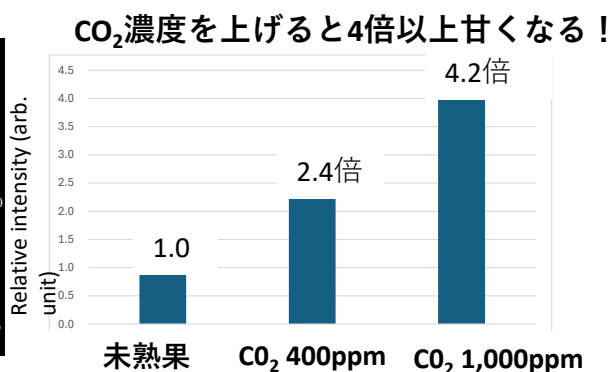
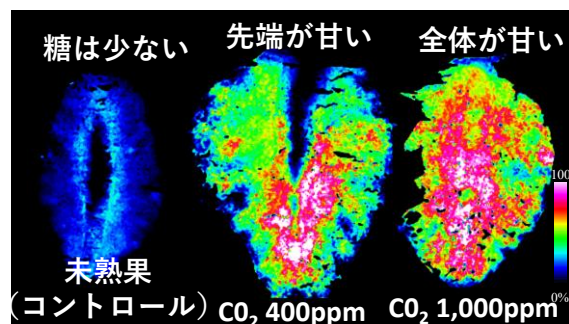
目的

食育や科学実験を通して、福島県の小中高生に、生産から食卓に並ぶまでの過程を知ってもらい、科学の楽しさに触れてもらう。
将来、福島大学に行きたい！と思ってもらう。

実験内容

- ・つかめる水の実験（イオン結合）
- ・やじろべえ（支点・重心）
- ・万華鏡（光の偏光）
- ・消える絵（光の屈折）

イチゴが栽培法を変えるとどんどん甘くなる！



イチゴのスクロス(甘味)のイメージング質量分析像(コントロール)



今年度の活動

酪農に着目し、アグリ難波やバウムラボ樹楽里、復興牧場と連携して、逆境を超えて甘くなるイチゴ通称「合格完熟イチゴ」の創出を目指し、米粉バウムクーヘンを作成することで、科学によるおいしさの発信をしていきたいと考える。これをブランド化することで加工品展開を含めた地域の新たな価値創出につなげる。



Instagramはこちら

随時活動更新中！

FU.SCIENCE.CAFE

